

東北民放クラブだより

世界遺産・平泉ウオーク

八巻 健(TBC)

民放クラブ旗を先頭に歩きました。ときは10月4日。ところは世界遺産に登録されてから6年の平泉です。参加者は在仙4社に岩手の仲間が加わって全5社OB・OGの東北民放クラブ員17名。民放旗を預けられて旗手を務めるのはKHB出身のHさんです。

中尊寺表参道・月見坂は樹齢300〜350年と言われる杉木立に覆われ、上る人、下る人が行き交うなかを我々は軽快な足取りで上りました。



毛越寺大泉ヶ池の前で

五月雨の降り残してや光堂

俳聖松尾芭蕉が詠んだお堂は金色に光り輝き拝観者たちをくぎ付けにしていました。

喉の渇きと空腹をいやしたのがそばと和食が看板の衣閨屋。乾杯後の弾む歓談に時を忘れましました。さらに、この後には浄土の世界に想いをはせた庭園がありました。

毛越寺の浄土庭園大泉ヶ池は水面をほう爽やかな風に応えてさざ波が現れ、岸辺に寄せては小石を洗っていました。

仏国土(浄土)を直接的に表した建築・庭園の顕著で普遍的な価値が認められた、という世界遺産。巡り残しは次の機会に譲って午後3時すぎ、岩手の仲間と別れを惜しみつつ帰路に着きました。

秋晴れの下 好プレー・珍プレー

伊藤 征雄(TBC)

ゴルフ同好会の秋季懇親コンペを10月5日、松島チサンCCで開催しました。心配していた天気も寒くなく暑くもなく、そして風もない絶好のゴルフ日和。好天が幹事の力とばかり胸を張りました。

ただ、行楽シーズン中ということもあつてか参加者は12名とチョット少なめでした。

ゴルフ好きにとつて、地方に住んで嬉しいのは、ゴルフ場の近さとプレー費の安さです。お陰でプレーの回数もほどほど。でも、回数とプレー費の安さがスコアに反映されない悲しさ。やはり、右に左に急ぎ足。(走れない!)テレビで「高齢者はカートに乗ること」とあつたが、乗らなければ歩き過ぎは確実(自分のことです)。

満足した人、しなかつた人、それぞれが思い思いのプレーで秋の一日を楽しみました。



ゴルフ同好会 秋の懇親コンペ

川柳同好会

自由主義アメリカ今度は銃主義

岡部 信義(MMT)

日々暮らし強気弱気の雑ぜご飯

佐々木 勝(TBC)

天高くミサイル飛翔燃然たり

佐藤 隆雄(ATV)

スルメイカ今年サンマも不漁のお前もか!

鈴木たかし(MMT)

終活と恋の履歴書お焚き上げ

鈴木 俊光(TBC)

診断に裏も表もあるお医者

高橋 慎三(IBC)

丁寧の木で鼻くくるご答弁

橋浦 愛武(KHB)

メディアこそいつか来た道冷静に

山並 秀昭(OX)

警察犬の墓に線香老刑事

横山まん平(TBC)

どこやらで美人に遇った斑 酔い

吉岡 徹也(TBC)